

「令和3年版恵庭市都市計画マスタープラン（令和7年改定）原案」パブリックコメント

意見募集結果及び意見に対する市の考え方について

1. 募集期間

令和6年12月17日（火曜日）から令和7年1月24日（金曜日）まで

2. 意見総数

提出方法	持参	郵送	ファックス	電子申請	メール	意見箱	合計
提出人数	0	1	0	3	1	0	5
意見数	0	1	0	3	4	0	8

3. 寄せられた意見

寄せられたご意見と、ご意見への市の考え方を以下のとおり公表します。

* 寄せられたご意見は、質問者個人を特定し得る箇所やご意見以外の記述を除き、可能な限り原文のとおり掲載しています。

番号	寄せられた意見	ご意見に対する恵庭市の考え方
1	以前から恵庭市は恵庭、恵み野、島松と地区分けした言い方や捉え方がされていたので駅を中心としたコンパクトなまちづくりという考えは良いと思います。マスタープランで述べられていることも素晴らしいことばかりです。 西島松は、フレスポ恵み野が出来たまでは本当にになにもなく暗い地域だったので歩いて駅に行くのも嫌でしたが今は明るくなり人も多く、その変化を肌で感じております。静かな街であることを好んで恵庭市に住んでおられる方も多いと思いますが大事なのはバランスかと思ひます。 ただ心配なのは、その時期です。東京以北最大の都市札幌市、ラピダスで注目される北の玄関口千歳市、エスコンフィールドで大賑わいの北広島市が隣接している中で、恵庭市はまだ計画段階というのはあまりにも遅すぎます。 近隣市は道外の方も多く来られる街となっている中で恵庭市を訪れる方は道内近郊の方が多し。良いお店はたくさんあるのに繁華街は閑散としており宿泊施設が少ないために道外から来た方は札幌や千歳に移動して食事と宿泊をしています。出産も病院がないからと若い世代は躊躇し困っています。恵庭市はチャンスを失い続けています。 今以上に遅れることがないよう、恵庭市も本気でやるんだという姿勢で臨んでいただきたいです。 西島松、上山口、戸磯が発展することで既存発展地域も得られるものは大きいはずです。良い街にしてください。何卒宜しくお願い申し上げます。	都市計画マスタープランは、目標期間を20年間とする将来のまちづくりの方向性を示す計画です。 恵庭市では平成12年に最初の計画を策定して以来、これまでに平成23年、令和3年の2回、概ね10年毎に見直しを行っており、現計画でも次回の改定は令和12年としています。 しかしながら近年、本市を取り巻く環境が急激に変化していることから、ご意見いただいたとおり本市のまちづくりにおいてもこれらの変化に速やかに対応すべく、今回、計画改定の時期を前倒しし、新たな市街地検討地区などを位置づけることといたしました。 改定後の都市計画マスタープランに基づく、今後の具体的な事業検討や関係機関等との調整等についても、引き続き想定される需要等に対応できるよう推進してまいります。
2	土地利用方針内容としては昨今の近隣の市の状況からしても、市内の市街地不足状況からしてもすぐにでも進めないと、チャンスを逃すのではと思います。 スピード感を持って進めたほうがよろしいのではないかとと思うとともに、順調に進んだ場合何年後から土地活用を検討しているのか分かりにくく、お答えいただくとありがたいです。	都市計画マスタープランは、目標期間を20年間とする将来のまちづくりの方向性を示す計画です。 恵庭市では平成12年に最初の計画を策定して以来、これまでに平成23年、令和3年の2回、概ね10年毎に見直しを行っており、現計画でも次回の改定は令和12年としています。 しかしながら近年、本市を取り巻く環境が急激に変化していることから、ご意見いただいたとおり本市のまちづくりにおいてもこれらの変化に速やかに対応すべく、今回、計画改定の時期を前倒しし、新たな市街地検討地区などを位置づけることといたしました。 今後のスケジュールについて具体的に示すことはできませんが、改定後の都市計画マスタープランに基づく事業検討や関係機関等との調整等についても、引き続き想定される需要等に対応できるよう推進してまいります。

番号	寄せられた意見	ご意見に対する恵庭市の考え方
3	きれいで人が温かくて住みやすい街、恵庭がとても好きです。 都市計画について、ぜひ盛り込んでほしいのは「花と読書の街」の「読書」の部分です。幼稚園と小学生の子どもがいますが、日頃から教育の中でも本親しみを持たせていただき、家庭でも日常的に読書を楽しんでいます。 私もよく本を読みますし、休みの日は家族で図書館へ行くと、「図書館ってこんなに人いる？」と思うくらいの賑わいです。図書館の方々のご尽力によるものもあるでしょうし、他の都市にも住んだ経験がある為、「恵庭の方は読書が好きなんだな」と思われます。もう読書は恵庭の文化なんだなあとも思います。 ただ、新しい情報に触れるにはやや物足りない事も事実です。 恵庭には書店が必要だと思います。恵庭には教育や福祉に関わる学生が多く居住しています。電子工学、物流の工場もあり、学ぶ意欲・向上心のある人はやはり本から情報を得ます。新しい情報をすぐに手に取れる書店は「読書の街」恵庭には必要なものだと思います。近隣を見ると江別の蔦屋は毎週家族連れで楽しめる工夫がされており、やや都市の中心部から離れた立地であってもわざわざ向いている人の流れがあります。 恵庭に、ただ本を買える書店ではなくそこで人が集える、繋がれる、その繋がりから新たな化学反応が生まれて街が活性化するような、赤ちゃんからお年寄りまで魅力を感じられる書店があると全国に誇れる「花と読書の街」になると思います。恵庭市の今後に期待しています。	ご意見いただいた「読書」は、本市の総合計画や総合戦略で関連する様々な取り組みが位置付けられている、当市のまちづくりにおいて特に重要な要素の一つで、都市計画マスタープランでは、テーマ別プロジェクトに示す「サードプレイス機能の拡充・誘導」に含まれています。 今後の読書に関連する具体的な事業や個別計画などについては、これら、総合計画や総合戦略、都市計画マスタープランを踏まえ検討・推進してまいります。
4-1	1.全体論 ①課題が多いことは理解しているつもりだが、ガーデンシティ／土地利用／地区ごとの施策が単体で実行されるように見えるので、もっと有機的に結合させながら展開できないものかと感じた。 ②‘ワクワク感’というか、将来は恵庭に住みたいというような夢のあるような施策があってよいと感じた。 ③総合計画側の策定要素なのかも知れないが、各施策の実現性が見える化のためにも市の予算とリンクした(Ex;国・道の補助金活用を含めて)都市計画マスタープランとしていってほしいと思います。	①「ガーデンシティ」の確立に資する「土地利用」の構想に基づき「地区ごとの施策」を推進する、という関係となります。 ②ご意見いただいた「将来は恵庭に住みたい」について、都市計画マスタープランでは、まちづくりの基本的な考え方を「水と緑、花に囲まれた豊かな暮らしがあるまち「ガーデンシティの確立」とし、そのために想定される施策をテーマ別プロジェクト等に記載しています。 ③都市計画マスタープランのテーマ別プロジェクト等に位置づけられている各施策の実現に必要な予算は、各実施段階において、総合計画と連携して、市の中期的な政策予算に組み込まれていきます。
4-2	2.交通戦略 ■JR 北海道に期待し過ぎず、周辺の交通網整備に期待する [課題認識] ○JR 北海道(鉄路)の時代＝駅前文化＝はシュリンクしていく一方であり、エアポートが停車する恵庭駅は別としても、恵み野・島松は列車本数が減少して利便性が低下 ①恵庭／恵み野／島松からの札幌へのJR 以外のアクセス手段(都市間バス)をもっと充実するよう道に働きかけてほしい。 ②高齢化が課題の地域には、オンデマンド交通の導入を国・道の補助金などを利用して進めていってほしい。 ③現状のエコバスは乗客数の検証を進めていると思うが、利用数が多いとは言えないのではないか。もう少し駅やスーパー等の商業施設との経路を細分化して利便性を向上させるとともに自動運転への転換を模索してほしい。 →恵庭／恵み野／島松の各駅を周回するルートではなく、各駅を基点として最寄りのスーパー・ショッピングモールや病院・薬局などに停車するルートを再設計してほしい ④ライドシェアを推進するための実証実験を行い、効果が認められれば実行していってほしい。	ご意見いただいた「交通網整備」は、都市計画マスタープランが掲げるコンパクトなまちづくりに不可欠の要素です。 都市計画マスタープランでは、基本方針において「利便性の高い交通ネットワークの形成」「総合的な交通網の整理」を、将来都市構造において「地域拠点を公共交通のネットワークで連絡」を、それぞれ位置付けるなどしています。 今後の具体的な事業や個別計画などについては、これら都市計画マスタープランで示した方針・方向性や、総合計画や総合戦略を踏まえ検討・推進してまいります。

番号	寄せられた意見	ご意見に対する恵庭市の考え方
4-3	3.通信網整備 ■人口増への取り組み、健康施策推進、住む・働くといった環境の改善には、情報通信網の整備が不可欠、市民の意見を聞き、様々な角度から意見要望が入るようにWi-Fi等の整備に期待する [課題認識] ○地域Wi-Fiを始めとしてNW網を民間企業と連携して整備する必要がある。 ①今後のオンデマンド交通は自動運転が好ましいが、ライドシェアも並行して進めていく過程でスマートフォンからの呼び出しアプリを開発するなどして利便向上を図ってほしい。 ②エコバスはルートの再設計を実施していただき、それに合わせて停留所となるスーパー・病院などには位置情報や到着時間の目安を表示するモニター整備・アプリ開発を進めてほしい。 ③観光客が多い場所(道と川の駅、ホテル、観光名所)には、既存Wi-Fiから意見要望等が容易に収集できるような仕組み(プッシュ型アプリやQRコードによるアクセス)を取り入れてはどうか。※災害時等には行政側からの情報提供等にも利用	ご意見いただいた「情報通信網」は、都市計画マスタープランが掲げる社会動向変化に対応したまちづくりに重要な要素です。 都市計画マスタープランでは、基本方針において「交通を支える情報インフラの充実」や「ライフスタイルや働く方に対応した住環境の整備」を位置付けるなどしています。 今後の具体的な事業や個別計画などについては、これら都市計画マスタープランで示した方針や、総合計画や総合戦略を踏まえ検討・推進してまいります。
4-4	4.地域活性化 ■待っているのではなく、子ども達が輝く将来に渡って夢のある施設(活動)を誘致してほしい。 [課題認識] ○恵庭市には(プロ)スポーツ公認の施設がない。日ハムの二軍が候補地を探しているという話を聞かすが、待っていても先に進まないと思うので、条件等を聞きに行つて地域活性化、金が落ちる仕組みを構築してしたたかに繋げていく必要があると考える。 ①待つより、誘致。野球でなくてもスポーツ人口が増しているバスケット、バレーボールの専用施設(共用施設は避ける)を建築、プロ公認施設として公式戦で集客し活性化を図ってはどうか。できれば、はなふるとの連携ができる上山口地区とかが好ましいかと…シャトルバスも考慮。 →ゴミ焼却施設は温水を利用した温浴施設と公園設備(少なくなっているパークゴルフ場など)を併設するなどして、市民の憩いの場としてはどうか。交通手段の確保の課題はあるものの上記のプロスポーツ施設を近接させても良いか。 ②市内の各図書館はマンガ本を充実させて、NW連携のうえ、蔵書の案内を容易にさせるとともにコスプレイベントをはなふるで実施させるなど、地域に金が落ちるイベントを増やしてはどうか。※ホテルが少ないのが課題 ③新千歳から近いという地の利を生かしたイベント(MICE活動)を、はなふる／るまっぷ／えこりん村／桜町多目的広場・恵庭公園・スケート場、等において民間企業との連携で開催してはどうか。	都市計画マスタープランが目指すまちの将来像の実現には、様々な「施設(活動)」の誘致も必要です。 計画期間を20年間とする都市計画マスタープランでは、誘致する具体的な施設・活動を記載していませんが、まちづくりの基本的な考え方である「水と緑、花に囲まれた豊かな暮らしがあるまち「ガーデンシティの確立」」に向けて、ご意見いただいた「子ども達が輝く将来に渡って夢のある施設(活動)を誘致」することについて、総合計画や総合戦略も踏まえ検討・推進してまいります。

番号	寄せられた意見	ご意見に対する恵庭市の考え方
5	恵庭市は新たに恵庭市立地適正化計画に基づき、まちづくりを進めるそうです。背景にある北広島のFビレッジの進出と千歳のラピダスの風が吹いてのことのようです。 まちづくりに当たっては恵庭市の市街地は、引き続き「コンパクトなまちづくり」を基本として「ガーデンシティの確立」に向けた「東西軸」を展開し、市内における「広域の交流軸を強める」と言っています。 まちづくりの実践に当たっては、景観の美しいまち、個性あふれる「まちづくり」を行ってください。 「まち」は、ハードな施設や建物だけではなく、そこに住む人々にとって生活が守られ、日常に支障なく、気持ちよく豊かに暮らせる場としてのソフトな一面も持ち合わせているのだと思います。そもそも、「コンパクトなまちづくり」とは、「まちを縮小」することなのですから、「まちの機能」を大切にしながらも、老いも若きも充実した生き生きと暮らすことができる場にすることが良いと思います。 1 ソフト面では 人口が減っても持続できるまちづくり 若い世代、次世代に繋ぐまちづくり 災害に備えるまちづくり 女性や高齢者に好かれるまちづくり 花やアートと音楽、文学などの文化活動のある個性的なまちづくり などが挙げられるかと思います。 2 ハード面では 分野別な土地の利用方針を示しておりますが、それは「まち」の機能別な整備の在り方で大切なことだと思います。 まちを構成する生産、流通、業務、行政、観光などの機能を、JR3駅を軸とした各エリアにおいて、それぞれに同じ機能を配置することで、移動に際する時間、労力、経費の縮減としての経済効果が期待できると思います。 (例えば、病院などの数がエリアによっては偏りがある配置になっているのではと、いわれています。) (1) 住宅地 家並みの統一（マンション、個人住宅）、街路灯、歩道、標識、小公園、街路樹、道路など (2) 商業・業務地 沿道の花、特色ある店舗街、アートな小看板、病院、薬局、スーパー、コンビニ、道路、交番、保健センター、ホテル、図書館、学校、市役所、公的機関の出先、街路樹、歩道、タクシー乗り場など 大規模店舗、遊戯施設の規制の強化など (3) 住宅地 緑地、並木道、きれいな広告、街路灯、歩道、沿道の花、物流を守る輸送の基地など 景観の美しいまちとは 従来からの自然な地形に従い樽前岳などの山が見える。 コンパクトな「まち」で田園を守る。 統一性のあるまちの景観を求める。 大きな公園には、彫刻を設ける。 街のシンボルをつくる。 川と緑と花を保ってくつろげる場を創る。 まちにアートやベンチ、街路灯などを置く。 電柱、大きな看板、広告塔などの「まち」全体にふさわしくないものは規制して数を減らす。 きれいな「まち」には、人々が集まる。 市民が中心となって景観を守り整えることも文化と言えるかも。 「まちづくり」に関わる関係法令の確認と整備を行う。	ご意見いただいた「景観の美しいまち」「個性あふれるまちづくり」は、都市計画マスタープランのまちづくりの基本的な考え方である「水と緑、花に囲まれた豊かな暮らしがあるまち「ガーデンシティの確立」」に不可欠なものです。 都市計画マスタープランでは、まちづくりの3つの基本方針や分野別整備方針において、景観形成基本計画と整合・花と緑のあるまちづくりの更なる向上や、恵庭の都市ブランドを高めるための方向性などを位置付けています。 今後の具体的なハード事業・ソフト事業や個別計画などについては、これら都市計画マスタープランで示した方針や、総合計画や総合戦略を踏まえ検討・推進してまいります。 なお、本市の都市計画マスタープランの「コンパクトなまちづくり」は、都市の機能や居住をコンパクトに集約し、公共交通によるネットワークを活用して歩いて暮らせる効率的で持続可能な都市を形成するものです。今回の都市計画マスタープラン改定では、この方針のもと「必要に応じて土地利用の拡大」を検討することとしています。